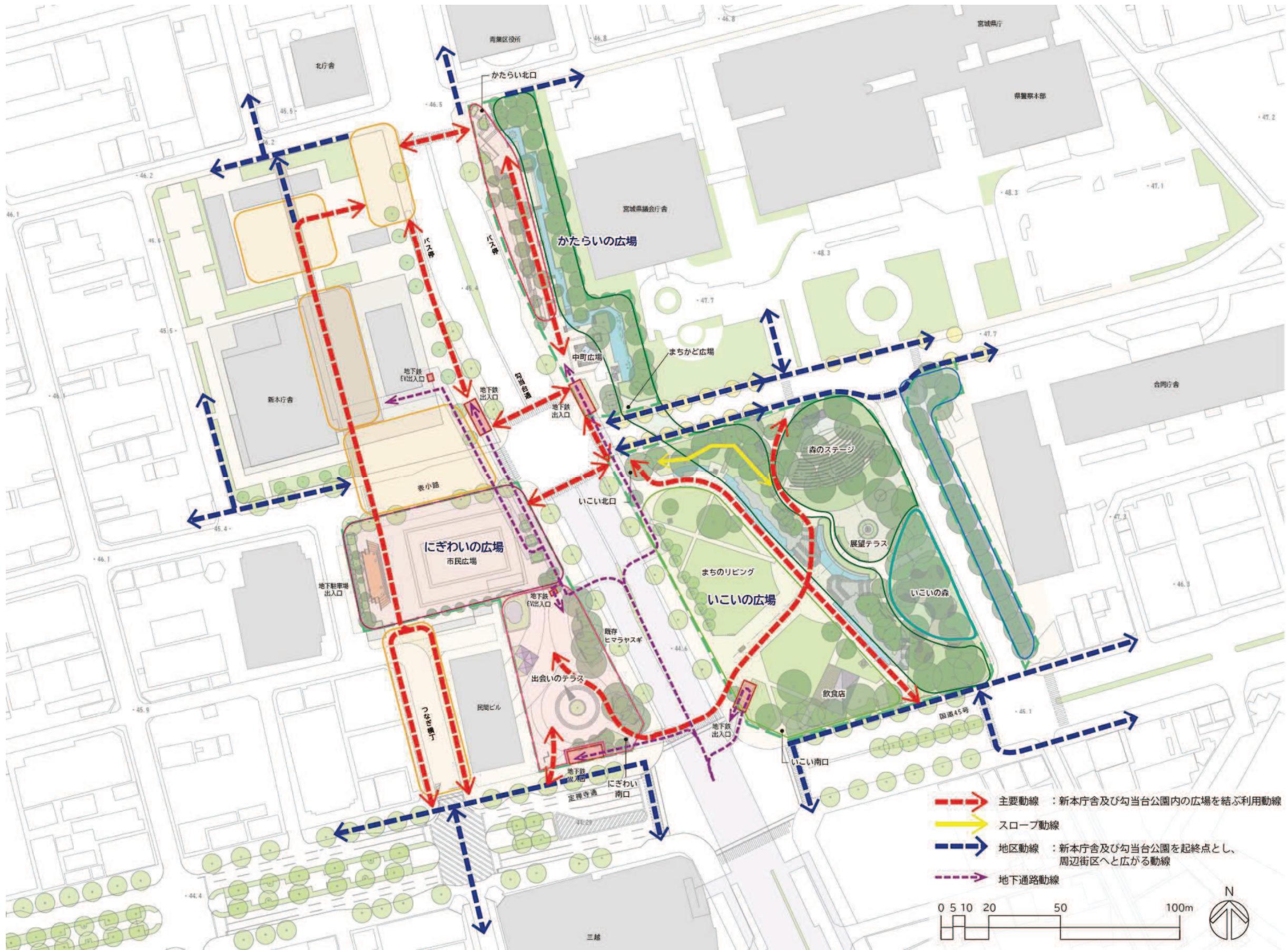


1) 空間ゾーニングと動線計画

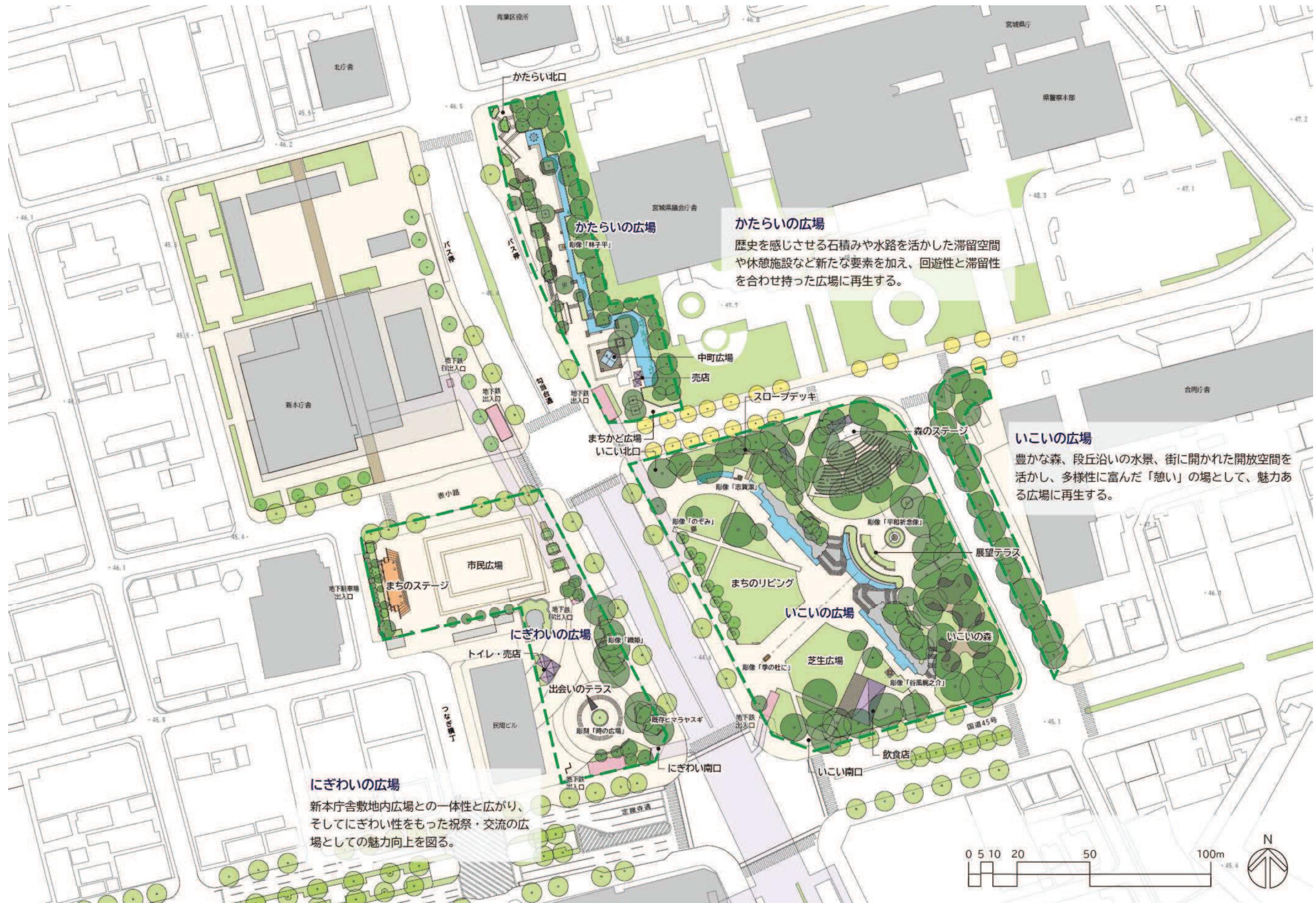
② 動線計画

地下鉄出入口の位置と向きを意識しつつ、3つの広場へのアクセス動線と空間構成を踏まえて、周辺地区も含めた動線計画とする。勾当台公園の各広場と新本庁舎敷地内広場は主要動線によって結ばれ、この主要動線は周辺街区へと広がる地区動線に接続する。



2)各広場の再整備の方向性

現況施設・植栽の保全活用の方針を踏まえ、空間構成及び動線計画に基づいて各広場の再整備の方向性を示す。



3)再整備計画案

① にぎわいの広場の再整備計画案を示す。

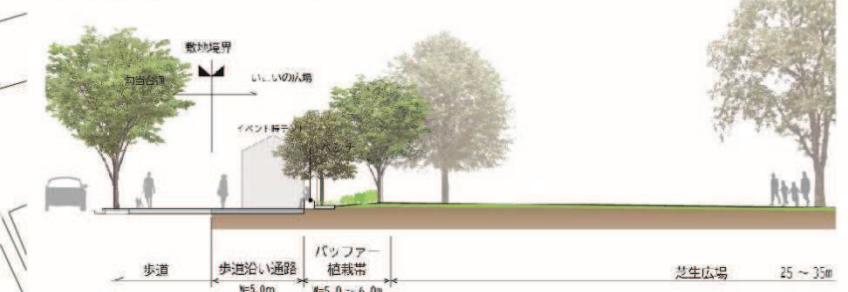


3)再整備計画案

② いこいの広場の再整備計画案を示す。

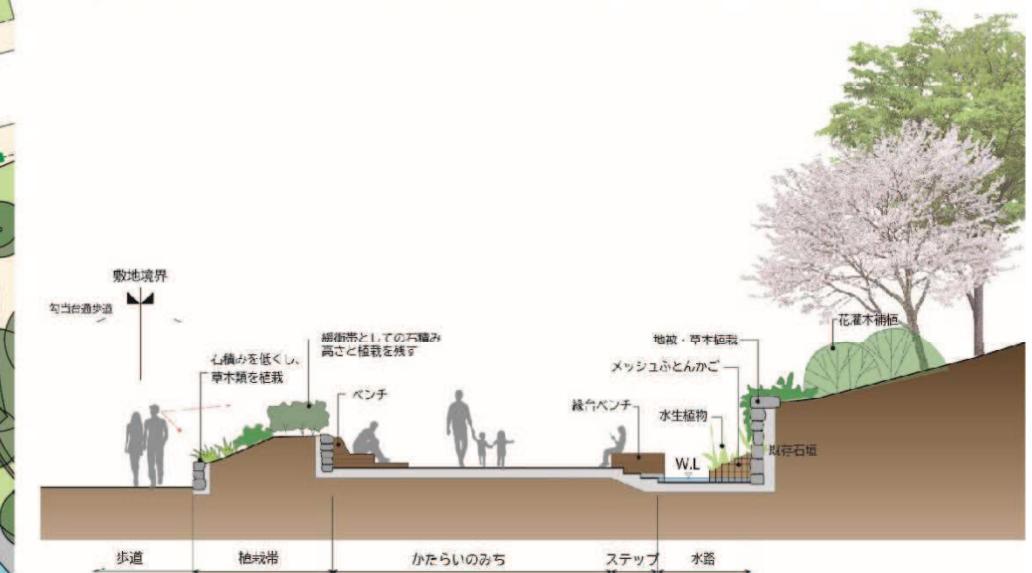


勾当台通側のバッファ植栽



3)再整備計画案

③ かたらいの広場の再整備計画案を示す。



・パース

鳥瞰 新本庁舎からの眺め（休日の昼間。新本庁舎敷地内広場、表小路、つなぎ横丁を一体的に利活用している様子）



※このパースは基本計画中間案段階での整備イメージを表すものであり、今後の検討により変更になる場合があります。

鳥瞰 いこいの広場（休日の昼間。森のステージでのコンサート開催、芝生広場でくつろぐ様子）



※このパースは基本計画中間案段階での整備イメージを表すものであり、今後の検討により変更になる場合があります。

鳥瞰 かたらいの広場（休日の昼間。静かな水辺空間でのんびりたたずむ様子）



※このパースは基本計画中間案段階での整備イメージを表すものであり、今後の検討により変更になる場合があります。